

平成16年9月29日

各 位

会社名 京都きもの友禅株式会社
代表者名 代表取締役社長 河端 雄樹
(コード番号 7615 東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画部長 斉藤 慎二
(TEL. 03-3639-9191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年4月15日の決算発表時に公表した平成17年3月期(平成16年4月1日~平成17年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期中間業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,015	951	547
今回修正予想(B)	6,250	444	258
増減額(B-A)	765	507	289
増減率(%)	10.9	53.3	52.9
(ご参考) 前期実績(平成16年3月中間期)	6,644	854	485

2. 平成17年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,967	974	561
今回修正予想(B)	6,210	462	268
増減額(B-A)	757	512	293
増減率(%)	10.9	52.6	52.3
(ご参考) 前期実績(平成16年3月中間期)	6,599	884	500

3. 平成 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	16,500	2,801	1,564
今 回 修 正 予 想 (B)	15,780	2,226	1,255
増 減 額 (B - A)	720	575	309
増 減 率 (%)	4.4	20.5	19.8
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	15,465	2,655	1,491

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 13,826 円 92 銭

4. 平成 17 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	16,410	2,838	1,585
今 回 修 正 予 想 (B)	15,700	2,258	1,273
増 減 額 (B - A)	710	580	312
増 減 率 (%)	4.3	20.4	19.7
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	15,384	2,691	1,509

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 14,025 円 23 銭

5. 修正の理由

(1) 個別業績予想数値の修正理由

当中間期において、既存顧客に対する集客・勧誘に苦戦したことを主要因として、「一般呉服」販売における受注高が前年割れとなっております。また主力の「振袖」販売については来店客数は着実に増加しているものの、平均単価が下落しており、予想以上の苦戦を強いられております。これらのことから、当中間期の出荷高（売上高）において当初計画を下回る見込みであります。

また、粗利益率については当初計画を上回るペースで改善されてきておりますが、費用面において、金額の大部分を占める広告宣伝費、販売促進費及び人件費といった費用が、上記、売上高の減少にも関わらずほぼ予定どおり発生しており、販売費及び一般管理費の対売上高比では当初計画を上回る比率となる見込みであります。

下期につきましては、大型一般呉服催事を新たに投入するなど、年間催事計画を見直し、受注高の確保を計画しておりますが、上期末達分をカバーするまでには至らない見通しであります。

上記の理由により、中間期及び通期における売上高、経常利益、当期純利益はいずれも当初業績予想を下回る見込みであります。

尚、配当金については、当初の予定どおり、1 株につき中間配当 2,000 円、期末配当 6,000 円を予定しております。

(2) 連結業績予想数値の修正理由

主として個別の業績修正の影響により修正するものであります。

以 上